

2025年11月17日

木材業景況調査結果

第494回（令和7年10月分）

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

10月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加した。また、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

11月は、販売量・仕入量については、流通部門では増加の見通し、製造部門では変わらずの見通し。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材・南洋材・北洋材（欧州材を含む）・国産材とも、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材は強含み予想である。3か月後の相場予想は、前月と全く同じであった。

9月の新設住宅着工戸数は、6か月連続でマイナスが続く厳しい状況である。

10月のプレカット工場の稼働は、ビルダー及び大手ハウスメーカーを中心に忙しい状況となっており、11月以降もこの傾向は継続する見通し。ただし、特にビルダー向けの価格は、非常に厳しい状況が続いている。

景況調査

令和7年10月分集計表 () 内は実数
モニター数156 回答92 回収率59%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加27% (24)	変わらず52% (47)	減少21% (19)
仕入量	増加22% (20)	変わらず59% (53)	減少19% (17)
販売価格	上昇 6% (5)	変わらず93% (84)	下降 1% (1)
仕入価格	上昇 8% (7)	変わらず92% (83)	下降 0% (0)

来月の見通し

販売量	増加22% (20)	変わらず69% (62)	減少 9% (8)
仕入量	増加21% (19)	変わらず69% (62)	減少10% (9)
販売価格	強含み 7% (6)	保ち合い93% (84)	弱含み 0% (0)
仕入価格	強含み 9% (8)	保ち合い90% (81)	弱含み 1% (1)

3カ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	16% (10)	78% (49)	6% (4)
南洋材	12% (6)	86% (43)	2% (1)
北洋材(欧州材を含む)	19% (11)	74% (42)	7% (4)
国産材	10% (8)	82% (65)	8% (6)
建材	25% (14)	67% (37)	7% (4)

プレカットの動向

受注後、加工まで の待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	37% (22)	58% (34)	5% (3)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数76 回収率57%

当月の状況

販売量	増加26% (19)	変わらず59% (43)	減少15% (11)
仕入量	増加21% (15)	変わらず63% (46)	減少16% (12)
販売価格	上昇 8% (6)	変わらず90% (66)	下降 1% (1)
仕入価格	上昇15% (11)	変わらず82% (60)	下降 3% (2)

来月の見通し

販売量	増加20% (15)	変わらず73% (54)	減少 7% (5)
仕入量	増加23% (17)	変わらず70% (52)	減少 7% (5)
販売価格	強含み 7% (5)	保ち合い92% (68)	弱含み 1% (1)
仕入価格	強含み18% (13)	保ち合い80% (59)	弱含み 3% (2)

3カ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	17% (4)	70% (16)	13% (3)
南洋材	13% (2)	80% (12)	7% (1)
北洋材(欧州材を含む)	21% (4)	74% (14)	5% (1)
国産材	15% (11)	69% (50)	15% (11)

プレカットの動向

受注後、加工まで の待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	42% (13)	42% (13)	16% (5)